

学校と地域の連携・協働について②

【地域学校協働活動】ってどんなことをするの？

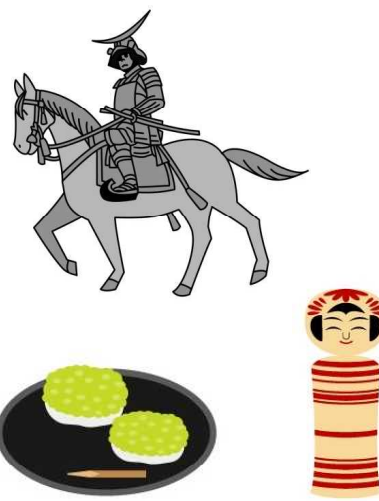
前号でお伝えしました＜地域学校協働活動＞や【学校支援活動】について、今回は先行事例として「仙台市」の取組をご紹介します（以下、ホームページを参照して作成しました）。

仙台市では、それまでの市の取組を生かした「仙台版コミュニティ・スクール」の導入について検討を行い、令和2年度から導入を始め、令和5年度3月までに市内全ての市立学校・幼稚園にコミュニティ・スクールが導入されました。「仙台版コミュニティ・スクール」とは、学校運営協議会を設置した学校（コミュニティ・スクール）と、それを支える既存の【学校支援地域本部】との連携・協働により、地域ぐるみで教育を実現する仕組みだそうです。コミュニティ・スクールを導入する前から、学校支援を主として取り組んでこられた【学校支援地域本部】と「学校運営協議会」が連携・協働して、「仙台版コミュニティ・スクール」が実践されているのです。

仙台市のホームページには、【学校支援地域本部事業】のコーナーもあり、そこから【学校支援】に関する取組をご紹介します。

仙台市 学校支援地域本部事業

学校支援地域本部は、学校の教育活動を支援するため、地域の方々の学校支援ボランティアとしての参加をコーディネートするもので、いわば“**地域につくられた学校の応援団**”です。



ずんだ餅



仙台七夕まつり

学校支援地域本部の目的

学校支援地域本部は、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子供を育てる体制を整え、学校にとっては**教育活動の充実を図ること**、地域にとっては、地域住民の自己実現や多世代の交流による**地域の活性化**（生涯学習の場）、さらに**家庭・地域の教育力向上**を目的としています。

「仙台市学校支援地域本部ブックレット 2023」によると、地域住民等による【学校支援ボランティア】には、毎年約10万人（！）以上の方々が参加され、学校の様々な教育活動を支援しているそうです。ブックレットで紹介されているボランティアのいくつかを「とりかめくん」が紹介します。

校外学習の引率サポート



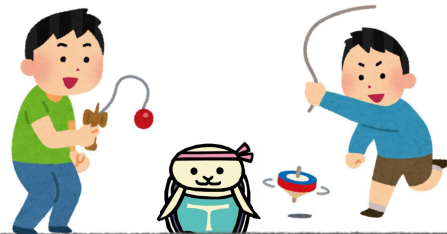
絵本の読み聞かせ



小1生活・学習サポート



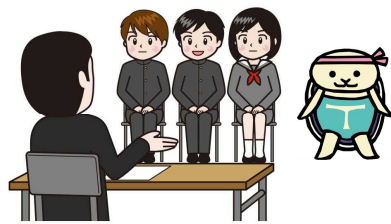
昔の遊びゲストティーチャー



家庭科調理実習サポート



模擬面接ボランティア



この他にもたくさんの【学校支援】の実績を積み重ねてきた仙台市の取組を、これからの取手市のコミュニティ・スクールの推進の参考にさせていただきたいと考えています。

児童生徒の保護者・地域の皆様のアイディアもぜひお寄せください！

仙台市の学校支援地域本部についてはこちらをチェック↓



ショートカット



QRコード